

「共謀罪」法の廃止訴え

犯罪の合意を処罰する「安倍は退陣！」と書かれたプラカードを掲げた。改正組織犯罪処罰法が成立したことを受け、県内各地でも十六日、市民らが廃止を訴える抗議活動をした。

3野党と市民ら
名鉄岐阜駅前
○…名鉄岐阜駅前は約二百五十人が集まり、「共謀罪反対！」

民進、共産、社民三党の県組織と市民でつくる団体「ピースハー トきふ」が主催。各党県組織の幹部がマイクを握り、採決手続きの強行や、法案の曖昧さを批判。同団体の河合良房代表（左）は「説明が不十分で、内容もお

かしい、こんな法律が施行されるまでに、皆さんとともに廃止していきたい」と訴えた。

（下條大樹）

高山駅前でも

横断幕を手に

○…JR高山駅前は九条の会・高山など十団体でつくる「戦争だちかんさ！ 飛騨地区連絡会」がアピール



①プラカードを掲げ、「共謀罪」法の廃止を訴える市民ら（名鉄岐阜駅前）
②「共謀罪」の強行採決に抗議した市民ら（JR高山駅前）

した。約四十五人が「共謀罪 話し合つこ とが犯罪に」と書いた横断幕などを手に、十五日朝の参院法務委員会の採決を省略した与党の審議方法を強く抗議。参加者は「携帯電話などの通信を傍受されるのでは」などと、同法に対する不安も訴えた。

同連絡会事務局の森陽一さん（左）は「強引な採決は許せない。憲法を持つ国が国会のルールを無視するのは信じ難いことだ」と話した。

（坂本圭佑）